

事業原簿

作成：2025 年 6 月

プロジェクト名	研究開発型スタートアップの起業・経営人材確保等支援事業	プロジェクト番号	P23007
担当推進部/ プロジェクトマネージャーまたは担当者 及び METI 担当課	スタートアップ支援部 PMgr 加藤茉莉 (2025 年 6 月現在) イノベーション環境局 イノベーション創出新事業推進課		
0. 事業の概要	本事業では、特定の技術シーズを有し、当該技術シーズの活用アイデアを有する「起業家候補人材」を事業化支援人材の下で育成するとともに、研究開発型スタートアップに対して事業化のための研究開発に係る支援を行うことにより、我が国の企業、大学、研究機関等の優れた技術を基にした研究開発型スタートアップの創出・育成を促進する。 また、起業家候補人材の活動状況等を適宜把握することで、起業家に係る人材の育成等に資する知見の蓄積も図る。さらに、自らが起業またはスタートアップの経営者として参画することを志向する人材を発掘し、大学等の技術シーズ・大学発スタートアップとのマッチング等を実施する。		
1. 意義・アウトカム (社会実装) 達成までの道筋	“ディープテック”とは、特定の自然科学分野での研究を通じて得られた科学的な発見に基づく技術であり、その事業化・社会実装を実現できれば、国や世界全体で解決すべき経済社会課題の解決など社会にインパクトを与えられるような潜在力のある技術。ディープテック領域は自然体ではイノベーションの循環が起きにくい、その循環が実現できれば社会的課題の解決に資することから、国として支援する必要性が高い。 我が国においては、研究開発費支出に占める大企業の研究開発費割合が 9 割程度となっており、研究開発投資に関して事業会社は有力なプレイヤーの一つ。他方、先述のとおり、事業会社で生み出された技術のうち事業化されないものの 6 割程度が消滅。そうした技術を活用を基にした起業・事業化を後押しすることは、投資された資源の有効活用という観点から、社会的・経済的価値を有している。 ＜実施項目 1＞ディープテック分野での人材発掘・起業家育成事業 (NEP※) 開拓コースでは、特定の技術シーズを有する研究機関等に所属する個人及びチーム、自らが特定の技術シーズを有する起業前の個人及びチームまたは他者の技術シーズを活用できる個人及びチームを対象として、技術シーズのビジネス化に向けた逸材の発掘・育成を行う。 躍進コースでは、特定の技術シーズを活用し、その事業化に向けた活動を行う個人及びチーム又は法人を対象として、起業を前提とした起業家育成を行う。 上記 2 コースを実施することで、ディープテック分野で優れた技術シーズを事業化して推進できる才能ある人材、研究開発型スタートアップの起業家候補を育成し、支援する。 ※NEP : NEDO Entrepreneurs Program ＜実施項目 2-1＞大学発スタートアップにおける経営人材確保支援事業 (MPM※) 大学等の技術シーズ・大学発スタートアップとのマッチング等を実施する VC 等を対象として、自らが起業またはスタートアップの経営者として参画することを志向する人材を発掘し、大学等の技術シーズ・大学発スタートアップとのマッチング等を実施する。 ※MPM : Management Personnel Matching program ＜実施項目 2-2＞事業会社等が保有する革新的な技術を活用したカーブアウトによるディープテック・スタートアップ創出等促進事業 事業会社が保有する革新的な技術等を活用したカーブアウトによるディープテック・スタートアップを創出する「スタートアップ創出型カーブアウト」の加速・促進に向けて、これまでの国内外の先行事例等の調査やカーブアウトによるディープテック・スタートアップの創出等を実証する		
1.1 本事業の位置付け・意義			

1.2 アウトカム達成までの道筋	<実施項目 1> NEP PoC (Proof of Concept) 及び起業に係るソフト支援を実施するとともに、起業を要件とせず、特に若手人材の発掘・育成に重点を置いたプログラムも実施する。 <実施項目 2> MPM VC 等が経営人材を発掘・育成し、大学・高専・国研等と連携して技術シーズや研究者とのマッチングを行うための取組を実施する。
1.3 知的財産・標準化戦略	ディープテック・スタートアップの経営戦略において、研究開発の成果をどう生かして行くかは重要な要素。以下のような取組を実施することで、ディープテック・スタートアップのオープン&クローズ戦略の立案、更には、研究成果の将来的な知財化・標準化を促し、支援していく。 ✓ 採択審査の際の事業性評価及び技術評価において、戦略的なオープン&クローズ戦略を立案している(※)スタートアップが評価されやすい形とする。 ✓ 採択者に対して提供するサポートメニューの一環として、研修において、知財戦略や標準化戦略に関する講座を設ける。 ✓ NEDO が実施する伴走支援の中で、必要に応じて、知財戦略や標準化戦略に詳しい弁理士等の専門家等を紹介し、支援先スタートアップにおける有効な知財戦略の構築を支援する。 ※ 研究成果を将来的にどう活用していくかのシナリオが描けている、特許等による高い模倣障壁の活用が具体化している、標準化対応も含めた市場獲得構想の立案が行われている、等
2. 目標及び達成状況	
2.1 アウトカム目標及び達成見込み	<実施項目 1> NEP <<アウトカム目標>> ①技術のビジネス化に向けた逸材の発掘・育成コース（躍進コース）では、その育成支援内容に対して支援対象者から高評価（アンケート調査等により回答者の 85%以上から満足と回答）を得ることを目指す。 ②起業を前提とした起業家育成コース（開拓コース）では、採択者の 5 割以上が、事業終了後 1 年以内に起業や事業化資金を確保することを目指す。 <<達成見込み>> ①事業終了後のアンケートによる満足度（満足、概ね満足と回答した割合） ・FY2023 開拓コース：96% ・FY2023 躍進コース：89% ・FY2024 開拓コース：100% ※中間評価実施時点で、FY2024 躍進コースは事業期間中のため対象とせず。 ②事業終了後 1 年経過後のアンケートによる、起業済みおよび起業予定者の割合。 ・FY2023 開拓コース：70% ・(参考)FY2024 開拓コース：30% ※FY2024 は事業終了後間もないため、事業終了時点の起業意向の状況を参考記載。 <実施項目 2> MPM <<アウトカム目標>> 大学発スタートアップ数を 2027 年度に 4,000 社以上とする。 <<達成見込み>> ・5,074 社設立（経済産業省大学発ベンチャー調査結果）
2.2 アウトプット目標及び達成状況	<実施項目 1> NEP <<アウトプット目標>> (中間目標) 中間評価時で年間 60 者程度の支援を目指す。 (最終目標) 年間で 100 者程度の支援を目指す。 <<達成状況:中間目標>> これまでの採択者数 ・FY2023 61 者（開拓コース：33 者、躍進コース：28 者） ・FY2024 77 者（開拓コース：53 者、躍進コース：24 者） ・FY2025 91 者（開拓コース：58 者、躍進コース：33 者）※ ※中間評価実施時点で、FY2025 躍進コースは採択中のため、採択予定数を記載。 中間評価時点での目標は達成。 <<達成見込み:最終目標>>

		今後も採択者数を増やす予定であり、目標達成見込み。																					
		<実施項目 2> MPM <<アウトプット目標>> (中間目標) 本スキームを活用して経営人材が関与することとなる大学発スタートアップ数を、中間評価時点で 7 社以上とする (最終目標) 本スキームを活用して経営人材が関与することとなる大学発スタートアップ数を、5 年間の累計で 14 社以上とする。 <<達成状況:中間目標>> 2023 年度事業者 : 24 社 2024 年度事業者 : 5 社 中間評価時点で、最終目標まで達成。																					
3. マネジメント																							
3.1 実施体制		<実施項目 1 > NEP ・ NEDO が公募・審査・採択決定した運営管理法人に、事業の運営管理等の実施を契約する。 ・ 起業家候補人材/実施法人を公募し、審査を行った上で、そのビジネスプランの構築及び PoC (Proof of Concept : 概念実証) 等の実施の支援を行う。 ・ 起業家候補人材に対しては、運営管理法人と事業実施に関する委任契約を行った上で支援する。 <実施項目 2> MPM ・ NEDO が、VC 等を公募し、審査を行った上で、経営人材マッチングルートの多様性検証の支援を行う。 <実施項目 2-2>事業会社等が保有する革新的な技術を活用したカーブアウトによるディープテック・スタートアップ創出等促進事業 ・ NEDO が、VC、アクセラレーター等を公募し、審査を行った上で、事業会社におけるカーブアウト創出に向けた実証の支援を行う。																					
3.2 受益者負担の考え方		事業期間 : 2023 年度～2027 年度 契約等種別 : <実施項目 1 >NEP : 助成・補助 (躍進 : 補助率 100%、カーブアウト : 補助率 3/4) <実施項目 2 >MPM : 委託 (NEDO 負担率 100%) ※カーブアウト実証事業 : 委託 (NEDO 負担率 100%)																					
3.3 研究開発計画																							
	研究開発計画	本事業は、ディープテック・スタートアップ個社が行う研究開発に対する支援であるため、本事業固有の研究開発計画は作成しない。 他方、支援先スタートアップに関しては、応募 (採択審査) 時に研究開発の内容及び事業期間における目標等を提出させ、審査においてその適切性を評価する。 また、NEDO が実施する伴走支援の中で、支援先スタートアップにおける研究開発の進捗状況を継続的に把握。 <table><tr><td>[単位: 百万円]</td><td>FY2023</td><td>FY2024</td><td>FY2025</td><td>FY2026</td><td>FY2027</td><td>総額</td></tr><tr><td>予算額 (交付金)</td><td>1,479</td><td>1,419</td><td>1,463</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>予算額 (補正)</td><td>1,029</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr></table> ※各年度予算額は当年度当初のもの。執行額総額とは一致しない。	[単位: 百万円]	FY2023	FY2024	FY2025	FY2026	FY2027	総額	予算額 (交付金)	1,479	1,419	1,463	-	-	-	予算額 (補正)	1,029	-	-	-	-	-
[単位: 百万円]	FY2023	FY2024	FY2025	FY2026	FY2027	総額																	
予算額 (交付金)	1,479	1,419	1,463	-	-	-																	
予算額 (補正)	1,029	-	-	-	-	-																	
	情勢変化への対応	テレワークの拡大等の世間的な潮流を鑑み、審査会・公募説明会・イベント開催はオンラインや現地+オンラインのハイブリッド開催を実施した。																					
	中間評価結果への対応	-																					

	評価に関する 事項	事前評価	2023 年度実施 担当部 イノベーション推進部
		中間評価	2025 年度 中間評価実施
		終了時評価	2028 年度 終了時評価実施予定

採択テーマ一覧

<実施項目1> NEP

2023 年度 開拓コース

テーマ名	採択者名	事業期間
低利用水産資源を活用した、メタン抑制効果に優れた飼料添加物の開発	大砂 百恵	2023 年 6 月～2024 年 3 月
異分野の学生が融合して立ち上げる！持続可能で新たな陸上養殖水産業の実現	上野 裕太郎	2023 年 6 月～2024 年 3 月
一酸化炭素中毒解毒剤「hemoCD」の ビジネス仮説検証	唐杉 慶一	2023 年 6 月～2024 年 3 月
力触覚を有する次世代汎用ロボットと食品製造業の改革	牧 駿	2023 年 6 月～2024 年 3 月
超高感度磁気センサを用いた次世代メタバース用インターフェース	大前 緩奈	2023 年 6 月～2024 年 3 月
mRNA ワクチンの技術と AI の応用による新予防薬の開発	中井 洸我	2023 年 6 月～2024 年 3 月
アメリカミズアブの卵供給事業に向けたビジネス展開	大木 碩仁	2023 年 6 月～2024 年 3 月
冷熱蓄電 × IoT による冷凍倉庫の仮想発電所(VPP)化について	水野 竣介	2023 年 6 月～2024 年 3 月
人工神経技術による構造物の健全性診断	清住 空樹	2023 年 6 月～2024 年 3 月
女性のホットフラッシュ症状を治療する医療機器開発	金田 恵理	2023 年 6 月～2024 年 3 月
過硝酸殺菌技術を用いた感染創傷治療デバイス開発	山田 翔平	2023 年 6 月～2024 年 3 月
筋力トレ効果を増幅し、実感できる次世代筋電システムの研究開発	衣笠 竜太	c
組換え大腸菌によるマイクロプラスチックの回収・販売事業	竹内 航平	2023 年 6 月～2024 年 3 月
量産型チップ上グラフェンの集積デバイス実装事業	牧 英之	2023 年 6 月～2024 年 3 月
スマートフォン接続型眼底カメラと AI 遠隔診療システムの構築	水野 優	2023 年 6 月～2024 年 3 月
光合成ハウスプロジェクト	吉崎 万莉	2023 年 6 月～2024 年 3 月
知的・発達障がい者の職務作業の自立習得支援システムの実現	近藤 雄也	2023 年 6 月～2024 年 3 月
自動微分を用いた逆設計技術による経験と勘を超えた材料・デバイス自動設計	乾 幸地	2023 年 6 月～2024 年 3 月
導電糸刺繍を用いたアミューズメント施設における新たなインタラクション体験の創出	篠田 和宏	2023 年 6 月～2024 年 3 月
金属有機構造体等の新素材を用いて大気中の水を回収する技術についての検証	川本 亮	2023 年 6 月～2024 年 3 月
“働く”を起点に、老後 40 年間で豊かに生きるレジリエンス集団を作り出す、 シニア向けプラットフォーム「D-attend（ディー・アテンド）」	滝沢 直	2023 年 6 月～2024 年 3 月
AI×バイタルデータ解析による体内時計に最適化するワークスタイル提案システムの構築	新田 理恵	2023 年 6 月～2024 年 3 月
現場に導入可能な畜産製品の GHG 排出量算定手法の開発	蛭谷 夏海	2023 年 6 月～2024 年 3 月
超薄型有機太陽電池を用いたディスプレイブルーソーラーシール	岩松 琢磨	2023 年 6 月～2024 年 3 月
宇宙天気 AI 予報技術の深化に向けた研究開発及び活用方法に関する探索活動	高崎 宏之	2023 年 6 月～2024 年 3 月
機能性海藻生産プラットフォームの開発	難波 卓司	2023 年 6 月～2024 年 3 月
ロボット技術を応用した人の運動分析とトレーニング改善サービス	青木 治雄	2023 年 6 月～2024 年 3 月
Chat GPT を活用した、 医師専用の心房細動生活指導 アプリの開発	妹尾 恵太郎	2023 年 6 月～2024 年 3 月
麦栽培等を例とした、省力化、省人化、収量・品質アップを目指すスマート農業プロジェクト	橋本 綾子	2023 年 6 月～2024 年 3 月
すべての周波数を可視化するリアルタイム振動カメラ	島崎 航平	2023 年 6 月～2024 年 3 月
化学農薬の代替となる殺菌水の実用化検討	岡 好浩	2023 年 6 月～2024 年 3 月
ウイルス捕捉材料による超高感度抗原検査の社会実装に向けたビジネスモデルの構築	立藏 祐樹	2023 年 6 月～2024 年 3 月
自然環境に非侵襲的な海岸清掃ロボットの開発	横岩 良太	2023 年 6 月～2024 年 3 月

2024 年度開拓コース

テーマ名	採択者名	事業期間
ワイヤレス電力伝送技術利用した AGI を日常生活に統合するための HCI デバイスの開発	饗庭 陽月	2024 年 4 月～2025 年 3 月

持続可能なリン資源循環を創るビジネスモデルの構築	青柳 拓也	2024 年 4 月～2025 年 3 月
目元の情報から覚醒度を推定する技術の事業化	阿部 高志	2024 年 4 月～2025 年 3 月
高配向カーボンナノチューブ膜を用いた光検出器による光診断技術および光通信技術の革新	安倍 悠朔	2024 年 4 月～2025 年 3 月
居住者に主体的に関与する“対話型スマートハウス AI”の開発	五十嵐 俊治	2024 年 4 月～2025 年 3 月
ウシの子宮内環境を評価するサービス	内山 淳平	2024 年 4 月～2025 年 3 月
フレイルの尿中分子マーカーを用いたフレイルリスク評価ビジネス	岡 卓也	2024 年 4 月～2025 年 3 月
AI 技術を活用した自動気管挿管装置の開発事業	奥田 紘隆	2024 年 4 月～2025 年 3 月
認知症の進行遅延薬の創製	尾崎 拓	2024 年 4 月～2025 年 3 月
グリーン水素製造に向け、AI を活用したペロブスカイト型の触媒材料の開発	織田 藍作	2024 年 4 月～2025 年 3 月
With U	温 てい	2024 年 4 月～2025 年 3 月
生成 AI による産業安全のリスクアセスメント	梶山 一臣	2024 年 4 月～2025 年 3 月
「AI×放射線」による痛くないがん療法の開発と臨床稼働検証	勝田 義之	2024 年 4 月～2025 年 3 月
個人の遺伝子検査等のバイオデータを生活周辺サービスに連携し個人の QOL を向上させる、RAG を活用した AI システム構築	川端 瞭英	2024 年 4 月～2025 年 3 月
ハプティクス（力触覚）技術を用いた製造業現場の改革	菊池 舞	2024 年 4 月～2025 年 3 月
肉体年齢指標測定アルゴリズムの開発	木村 朱門	2024 年 4 月～2025 年 3 月
Good Wood Solutions（森林一木材の価値最大化診断）	木村 優太	2024 年 4 月～2025 年 3 月
マルチモーダル AI による学習支援システムの開発	雲居 玄道	2024 年 4 月～2025 年 3 月
クレーン運転訓練シミュレータ事業から月面建設機械の遠隔操作事業へ	額額 真啓	2024 年 4 月～2025 年 3 月
どこでも DAC	小松 英羽	2024 年 4 月～2025 年 3 月
静音かつ安全性の高い次世代推力生成機構「サイクロローター」の実用化	齊藤 学	2024 年 4 月～2025 年 3 月
イネ種子を活用したワクチンおよび医薬品抗体生産のビジネス展開	澤崎 佑太	2024 年 4 月～2025 年 3 月
サメ由来世界最小抗体の次世代抗体医薬品への応用	周 薇	2024 年 4 月～2025 年 3 月
イオンの力で接着！？ 単一イオン伝導性接着剤による革新的蓄電池の開発	須藤 拓	2024 年 4 月～2025 年 3 月
Maya-mind	Sebastian Subhash Revankar, Gajanan	2024 年 4 月～2025 年 3 月
シロアリ由来の水素生成事業～シロアリ・微生物が日本を救う！～	高橋 英眞	2024 年 4 月～2025 年 3 月
アルツハイマー病の MRI による超早期診断手法の開発と社会実装	舘脇 康子	2024 年 4 月～2025 年 3 月
遺伝子上に存在する「G4 構造」に結合する低分子医薬品の創出に向けた基盤技術の実用化検討	寺 正行	2024 年 4 月～2025 年 3 月
クラウドシーディングによる気象制御 ～アメフラシ・アメチラシ事業～	寺島 圭希	2024 年 4 月～2025 年 3 月
Shamba: ブランドと消費者を守り高質品物社会向け最新 EC	Tran Thi Hong	2024 年 4 月～2025 年 3 月
シースルー型 AR グラスに遠隔手話通訳映像や字幕を投影する新しい形態の補聴器の開発	那珂 慎二	2024 年 4 月～2025 年 3 月
慢性腎臓病(CKD)創薬を加速させる ヒト患者由来腎オルガノイド 創薬プラットフォーム	仲尾 祐輝	2024 年 4 月～2025 年 3 月
アニサキスアレルギー検査試薬開発と画像診断補助ソフトの作成	新妻 雄介	2024 年 4 月～2025 年 3 月
3D プリント技術による高精細な義耳と軟骨伝導補聴器を組み合わせた小耳症例への非侵襲的かつ審美・機能同時改善を行う革新的治療法の確立と事業化	西山 崇経	2024 年 4 月～2025 年 3 月
エッジ AI 向け低消費エネルギープロセッサ	野尻 悠太	2024 年 4 月～2025 年 3 月
拡散モデルに基づく知能を有する商品陳列廃棄ロボットの開発	野田 雅貴	2024 年 4 月～2025 年 3 月
宇宙環境の「生命」課題を解決	蓮見 大聖	2024 年 4 月～2025 年 3 月
世界初のナノ微粒子による画期的ながん治療法の開発	日高 聡	2024 年 4 月～2025 年 3 月
有機相転移材料を活用したワイヤレススマート農場	平田 裕也	2024 年 4 月～2025 年 3 月
AI x ドローンによる物流倉庫棚卸し自動化実現への探索	廣津 和哉	2024 年 4 月～2025 年 3 月
太陽活動データ統合システムの研究開発について	藤野 沙季	2024 年 4 月～2025 年 3 月

セルロースナノファイバー(CNF)を用いた多機能性分散液の作製	藤原 由奈	2024 年 4 月～2025 年 3 月
目の活動のウェアラブルセンシング技術の応用事業の開拓	双見 京介	2024 年 4 月～2025 年 3 月
メタバース空間における触覚の高度化を実現する新しい小型触覚デバイスの開発・販売事業	部矢 明	2024 年 4 月～2025 年 3 月
動物の気持ちを理解する独自 AI 開発	松戸 誠人	2024 年 4 月～2025 年 3 月
医用画像を主とした人工知能教師データ作成サービスの創出	松元 友暉	2024 年 4 月～2025 年 3 月
Innodroid	三谷 竜樹	2024 年 4 月～2025 年 3 月
AI Mahozin - プロンプトコミュニティ活性化による AI Driven 社会を牽引するプラットフォームの構築 -	村上 貴人	2024 年 4 月～2025 年 3 月
超小型探査機と機械学習による小惑星資源探査	安福 亮	2024 年 4 月～2025 年 3 月
医療診断装置向け TlBr (臭化タリウム) 半導体 γ 線センサーのビジネス仮説検証	山石 直也	2024 年 4 月～2025 年 3 月
簡便な客観的意欲評価法を確立し、高齢者のウェルビーイングを推進する	山本 夏希	2024 年 4 月～2025 年 3 月
素材で世界を変える～CNF のキラーアプリケーションの開発～	足立 零生	2024 年 4 月～2025 年 3 月

2025 年度開拓コース

テーマ名	採択者名	事業期間
SkillSync	藤原 捷羽	2025 年 4 月～2026 年 3 月
合成開口レーダ技術を活用した土砂崩れの被害把握による復旧支援事業	大平 尚輝	2025 年 4 月～2026 年 3 月
ワクチンパッチのマイクロニードルの社会実装	荘林幸太郎	2025 年 4 月～2026 年 3 月
大量廃棄される養殖コンブの仮根”ガニアシ”の再利用方法の提案	辻井 豪佑	2025 年 4 月～2026 年 3 月
ポータブル内視鏡トレーニングシステムの開発	鷺見 直	2025 年 4 月～2026 年 3 月
光変換フィルムでぎょぎょ魚	佐々木龍亜	2025 年 4 月～2026 年 3 月
AI 支援型多専門医チャットアプリケーションによる個別医療アセスメントの実現	澤野晋之介	2025 年 4 月～2026 年 3 月
AI インタビュー×ネットワーク分析による多様な声の可視化システム	石井 大智	2025 年 4 月～2026 年 3 月
着られるエレクトロニクスの社会実装を加速させる汎用 “Nuno” プラットフォームの開発	富田 直人	2025 年 4 月～2026 年 3 月
PFAS を効率的に除去する新規多孔質材料の開発	運 愛斗	2025 年 4 月～2026 年 3 月
金属合金やセラミックを用いたエネルギー貯蔵技術の実用化	山口 奈々	2025 年 4 月～2026 年 3 月
ジャンボタニシ検知 AI を活用したジャンボタニシ誘引駆の開発	菊池 拓仁	2025 年 4 月～2026 年 3 月
深層生成モデルと仮想現実感による没入的物語編集体験の構築	三浦 康平	2025 年 4 月～2026 年 3 月
アオノリ由来バイオプラスチック	佐藤 悠世	2025 年 4 月～2026 年 3 月
地熱発電所における井戸掘削の自動化	平田 泰之	2025 年 4 月～2026 年 3 月
「もっとできる！」を引き出す ハンズフリー半自動車いす Feeling	太田有希乃	2025 年 4 月～2026 年 3 月
空間再生のための IoT デバイス連携 フレームワークの構築	浅野 悠人	2025 年 4 月～2026 年 3 月
培養肉による持続可能な社会の創造	岡田 健成	2025 年 4 月～2026 年 3 月
鋳造の注湯作業における注湯技能評価を用いた作業支援システムの開発	布施 伶旺	2025 年 4 月～2026 年 3 月
ペットの思い出データを活用したデジタルペットサービスの創出	Kim Hyeonkang	2025 年 4 月～2026 年 3 月
AI による遺伝子発現の復元	松田 泰斗	2025 年 4 月～2026 年 3 月
複合現実感(Mixed Reality)を用いた新しいリハビリテーション支援	平塚心太郎	2025 年 4 月～2026 年 3 月
膜と促進酸化処理を用いたオンサイト型水再利用システムの実用化	竹内 悠	2025 年 4 月～2026 年 3 月
世界で一番サーキュラーなモーター「motoloop」	鳥越 誠也	2025 年 4 月～2026 年 3 月
メドプレ (MedPre) : 血液バイオマーカーと AI 解析を活用したアルツハイマー型認知症の超早期可視化と個別化介入サービス	出口 敦智	2025 年 4 月～2026 年 3 月
デジタルツインを活用した農業生産イノベーション	松島 健一	2025 年 4 月～2026 年 3 月
AI による次世代型海賊版の阻止	盧 慧敏	2025 年 4 月～2026 年 3 月
マイクロデバイスを用いた宇宙開発のための高機能自動細胞培養システム	野田 笙太	2025 年 4 月～2026 年 3 月

Aerial Robotics for Human Localization in Areas After Disasters”	Juan Augusto Heins Herrera Ollachica	2025 年 4 月～2026 年 3 月
AI を用いて高齢者の会話と記憶を支援することによる認知症の予防法の確立	松山 峻大	2025 年 4 月～2026 年 3 月
利熱ガラス	小野寺亮太	2025 年 4 月～2026 年 3 月
VLM+拡散モデルを用いた採寸業務を自動化するロボットの開発	大澤 衡正	2025 年 4 月～2026 年 3 月
STABLE CABIN Project -SFC 周辺における自律分散協調型の滞在型市民農園群構築と新たな生活・開発モデルの構築-	高部 達也	2025 年 4 月～2026 年 3 月
心不全治療を目的とした革新的交感神経抑制デバイスの開発	中野 優	2025 年 4 月～2026 年 3 月
マルチマテリアル・マイクロ 3D プリント技術の用途開発	丸尾 昭二	2025 年 4 月～2026 年 3 月
Selfrionette：環境・身体的制約を超越する自己身体拡張インターフェース	平尾悠太郎	2025 年 4 月～2026 年 3 月
様々な食品系産業廃棄物から バイオマスマテリアルを抽出し持続可能なバイオ製品に転換する 仲介プラットフォーム事業	中嶋 啓太	2025 年 4 月～2026 年 3 月
息を吐くだけで、代謝機能障害関連脂肪肝炎（MASH）を診断 - 肝硬変・肝がんを未然に防ぐ医療機器の開発 -	勝俣 良紀	2025 年 4 月～2026 年 3 月
LiDAR センサと人工マーカを用いた自己位置推定システムの開発	佐古 大空	2025 年 4 月～2026 年 3 月
認知予防の鍵～MCI 早期発見を可能にする CCT アプリの開発と実用化～	田丸 佳希	2025 年 4 月～2026 年 3 月
脳波複雑性を応用した脳波解析ツールの開発	齊藤 夕貴	2025 年 4 月～2026 年 3 月
カルシウムシグナルを活用した犬猫の免疫細胞の老化抑制	武田 惇宏	2025 年 4 月～2026 年 3 月
生体音の解析と医療への応用 (AI 聴診支援装置の事業化)	土井 利次	2025 年 4 月～2026 年 3 月
リアル空間とメタバース空間を接続する遍在計測技術	吉田 貴寿	2025 年 4 月～2026 年 3 月
Ultima	片川 博雅	2025 年 4 月～2026 年 3 月
子どもの学習格差をゼロにする読書アプリケーションの創出	広田 雅和	2025 年 4 月～2026 年 3 月
高精度熱物性計測技術と熱制御製品開発による 革新的な熱マネジメントの実現	笠松 貴之	2025 年 4 月～2026 年 3 月
金属イオンを色に変えるフォトニック結晶ポリマーの事業開発	落合 章浩	2025 年 4 月～2026 年 3 月
農作物の廃棄を使用した天然 100%植物マテリアル 『EUMIS skin (エウミス スキン)』の開発	爪長 季美	2025 年 4 月～2026 年 3 月
動物と人が接するあらゆる場面で生じる様々な社会課題の解決にむけた動物行動ビッグデータプラットフォームの開発	黒岩 恒在	2025 年 4 月～2026 年 3 月
画像認識 AI による睡眠時無呼吸症候群診断アプリ開発	小野 容岳	2025 年 4 月～2026 年 3 月
大型フレキシブル透明導電膜の事業化検証	永井 裕己	2025 年 4 月～2026 年 3 月
空港防衛 AI デバイス	山崎 光	2025 年 4 月～2026 年 3 月
動画生成 AI を活用したインタラクティブな動画広告	北野 和紀	2025 年 4 月～2026 年 3 月
レア金属の代替を目的とした多元素ナノ合金に関するビジネスモデルの構築	谷 慎一	2025 年 4 月～2026 年 3 月
想像力を刺激する体験型醸造技術の開発	池田 和弘	2025 年 4 月～2026 年 3 月
光ファイバディスプレイ (FOD) の開発と社会実装	百武 優一	2025 年 4 月～2026 年 3 月
時短スキンケア市場を塗り替える	米澤 健人	2025 年 4 月～2026 年 3 月

2023 年度躍進コース

テーマ名	採択者名	事業期間
光オン・デマンド合成法による化学品合成と連続生産システム開発	津田 明彦	2023 年 9 月～2024 年 8 月
光学干渉を利用したリアルタイム非接触温度測定技術の開発	東 清一郎	2023 年 9 月～2024 年 8 月
過酷環境対応点検・モニタリングシステムの実証	吉村 武	2023 年 9 月～2024 年 8 月
超小型衛星用電気ロケット推進系ユニットの開発	青柳 潤一郎	2023 年 9 月～2024 年 8 月
極超低压 CNF/PA 複合 RO 膜を用いた POU 浄水器の実証検証	藤重 雅嗣	2023 年 9 月～2024 年 8 月
低侵襲骨粗鬆症治療デバイスに関する研究開発	前 裕和	2023 年 9 月～2024 年 8 月
がん細胞の分離・濃縮・回収用磁性微粒子の開発	田中 賢	2023 年 10 月～2024 年 8 月
新規珪藻を用いたフコキサンチンの低コスト生産システムの開発	広瀬 侑	2023 年 9 月～2024 年 8 月
化合物毒性予測ソフトウェアの実用化開発	株式会社ゼノバイオティク	2023 年 9 月～2024 年 8 月

遠隔補聴器診療支援システムの開発	株式会社オトキュア	2023 年 9 月～2024 年 8 月
経皮電気刺激による味覚調整デバイスとアプリケーションの開発	株式会社 UBeing	2023 年 9 月～2024 年 8 月
毛髪の再生医療	株式会社 TrichoSeeds	2023 年 9 月～2024 年 8 月
新しいアプローチによる血管新生治療薬の開発	株式会社 Walkable Future	2023 年 9 月～2024 年 8 月
間質性肺炎(肺線維症) の進行を止める世界初の医薬を臨床試験へ	株式会社抗体医学研究所	2023 年 9 月～2024 年 8 月
新規ペプチド合成用ビルディングブロック試薬 DKP の事業開発	株式会社ペップイノーバ	2023 年 9 月～2024 年 8 月
コンセプトベースで識別する AI を活用したインフラ構造物点検	株式会社コクリエ	2023 年 9 月～2024 年 8 月
多様な航空機に対応可能な飛行訓練装置の開発	株式会社 UPWIND	2023 年 9 月～2024 年 8 月
磁性ナノ粒子を利用した微生物、タンパク質迅速検出器の開発	Tohoku-TMIT 株式会社	2023 年 9 月～2024 年 8 月
巨大な負熱膨張を示すピロリン酸亜鉛マグネシウムの微粒子化	株式会社ミサリオ	2023 年 9 月～2024 年 8 月
ステント型電極を利用した中枢性睡眠時無呼吸の治療法の開発	株式会社 HICKY	2023 年 9 月～2024 年 8 月
抗体医薬品開発のための新規標的分子を探索・同定する技術の開発	遠友ファーマ株式会社	2023 年 9 月～2024 年 8 月
バイオマス原料からのハイドロキノン生産法の開発	BioPhenolics 株式会社	2023 年 9 月～2024 年 8 月
航空機に影響を与える乱気流の予測モデルの開発	B l u e W X 株式会社	2023 年 9 月～2024 年 8 月
薬事申請に対応したカスタムメイド型骨用プレートシステムの開発	Anylom 株式会社	2023 年 9 月～2024 年 8 月
思春期側弯症の早期発見に向けた検査システムの構築・国際展開	株式会社 SMILE CURVE	2023 年 9 月～2024 年 8 月
次世代抗体医薬品の製造開発を簡易化する革新的新規技術の事業化	Neko Pharma 株式会社	2023 年 9 月～2024 年 8 月
再突入カプセル技術を活用した小型保冷容器の高性能化・高機能化	株式会社ツインカプセラ	2023 年 9 月～2024 年 8 月
美味しい魚の幹細胞バンクの構築：高品質未利用魚の持続的利用	株式会社さかなドリーム	2023 年 9 月～2024 年 3 月

2024 年度躍進コース

テーマ名	採択者名	事業期間
無限寿命風車の開発	合同会社風力発電機研究所	2024 年 9 月～2025 年 8 月
アキシナルフィード式大気圧プラズマ溶射装置の開発	トヨチ合同会社	2024 年 9 月～2025 年 8 月
超小型センサヘッドによる多点非接触温度測定技術の開発	OICT 株式会社	2024 年 9 月～2025 年 8 月
D アミノ酸をバイオマーカーとする動物用腎機能検査技術の開発	D アミノ酸ラボ株式会社	2024 年 9 月～2025 年 8 月
エクソソーム創薬に向けた高回収率・高純度精製技術の事業化	株式会社 Egret・Lab	2024 年 9 月～2025 年 8 月
分子設計支援ソフト「molfex™」の開発および販売	株式会社 MOLFEX	2024 年 9 月～2025 年 8 月
し尿から栄養素資源を回収するシステムの制御技術の開発	株式会社 Nocnum	2024 年 9 月～2025 年 8 月
C 型肝炎の撲滅を目指した簡易診断キットの市場導入検討	SPHinX 株式会社	2024 年 9 月～2025 年 8 月
動物由来コラーゲン繊維の製品開発と新たな市場構築	株式会社フルエリア	2024 年 9 月～2025 年 8 月
超高感度磁気センサによる生体磁気計測	株式会社 IZANA	2024 年 9 月～2025 年 8 月
建築配管位置情報の 3 次元透視が可能な自走式スキャナの開発	SAKIYA 株式会社	2024 年 9 月～2025 年 8 月
ゲノム情報による各個人に最適な医薬投与設計支援システムの開発	ゲノム・ファーマケア株式会社	2024 年 9 月～2025 年 8 月
量産型チップ上グラフェンの革新的赤外光源・分析センシング事業	グラフェナリー株式会社	2024 年 10 月～2025 年 8 月

新しいアプローチによる血管新生治療薬の開発	株式会社 Walkable Future	2024 年 9 月～2025 年 8 月
溶液のビッグデータを取得するダイヤモンド電子舌センサの量産化	株式会社 ExtendD	2024 年 9 月～2025 年 8 月
植物の CO2 固定機能を向上させる資源循環型有機肥料の開発	株式会社 WAKU	2024 年 9 月～2025 年 8 月
バイオガスを原料とする光オン・デマンド化学品生産事業	光オンデマンドケミカル株式会社	2024 年 9 月～2025 年 8 月
人工呼吸器患者を救う横隔神経刺激デバイスの開発	VentEase 株式会社	2024 年 9 月～2025 年 8 月
短時間・高品質な歯科 CR 修復インデックスの精度検証と効率化	株式会社 amidex	2024 年 9 月～2025 年 8 月
骨粗鬆症難治性椎体骨折に対する改良椎体形成用材料の開発	株式会社スパインクロニクルジャパン	2024 年 9 月～2025 年 8 月
宇宙天気 AI 予報技術の事業化促進に向けた研究開発・実証	株式会社 Space Weather Company	2024 年 9 月～2025 年 8 月
リアルタイム微気象予測基盤の開発	ディーウェザー株式会社	2024 年 9 月～2025 年 8 月
革新的プロトン伝導膜を利用したアンモニア電解合成デバイス事業	株式会社 QioN	2024 年 9 月～2025 年 8 月
MOF を用いた分子構造決定技術によるパラダイムシフト	テクモフ株式会社	2024 年 9 月～2025 年 8 月

<実施項目 2> MPM

2023 年度

採択先	実施期間
東京大学協創プラットフォーム開発株式会社	2023 年 7 月～2025 年 3 月
東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社	2023 年 7 月～2025 年 3 月
株式会社先端技術共創機構	2023 年 7 月～2025 年 3 月
株式会社ケイエスピー	2023 年 7 月～2025 年 3 月
株式会社みらい創造機構	2023 年 7 月～2025 年 3 月
リアルテックホールディングス株式会社	2023 年 7 月～2025 年 3 月
大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社	2023 年 7 月～2025 年 3 月
京都大学イノベーションキャピタル株式会社	2023 年 7 月～2025 年 3 月

2024 年度

採択先	実施期間
u p t o 4 株式会社	2024 年 6 月～2026 年 3 月
株式会社 F F G ベンチャービジネスパートナーズ	2024 年 6 月～2026 年 3 月
株式会社エル・ティール・エス	2024 年 6 月～2026 年 3 月
B e y o n d N e x t V e n t u r e s 株式会社	2024 年 6 月～2026 年 3 月
株式会社北海道共創パートナーズ	2024 年 6 月～2026 年 3 月
株式会社マイナビ	2024 年 6 月～2026 年 3 月
株式会社みらいワークス	2024 年 6 月～2026 年 3 月
株式会社リバネス	2024 年 6 月～2026 年 3 月